



獣人レイプ

コミック版





は

お前のっ

穴っ…
穴ならなんでも良いっ！



ちくしょうっ！
身体が火照って
たまんねえ…！

犯したい犯したい
犯したいっ！

なんだってんだ
クソ！

発情期には逆らえねえっ
射精したくて
たまんねえよおっ！



いやあああつ！

このっ
メスガキ！

ちょっとは大人しく
しやがれっ…！



お前のメス穴に
突っ込ませろおツ！

きゃあああ！



噛み殺されてえのか！

ようやく立場ってもんを
理解したか？

ひっ

惜しかったなあ…

もう少しで
俺の鋭く尖った牙が
お前の喉を噛み千切った
ところだったのに…



ハッ…

はははははははっ！
これでいい！

どうだ？
丸裸になった気分は！



それにしても…
人間のメスってのは
こうして爪を立てりや…

今にも引き裂けそうな
薄くて白い肌だ…

獣人のメスとは
全然違う…

クソツたまんねえっ
チンポにビンビン
きやがるぜ…！

クソツ

俺が発情期じゃなきゃ
こんなつまんねえ身体
見向きもしねえってのにっ



ついやああ…！
やめて…！

グッ
ビッ



ガキみたいに
メソメソ
泣いちゃって…



ああっ…
弱えなあっ

！！
ヤッ
バッ



人間どもはこんなふう
に涙を舐めあわねえのか？

やだ…
舌長い…怖い…！



なに目え見開いて
びっくりして
やがんだ…？



涙…
もったいねえ…

っ…！！





もつと奥か...!?
こんなに大量にっ
どこから溢れて
きやがるんだ!

いっしょにっ
いっしょにっ
いっしょにっ

ひんひん

めめめ

カ
カ
カ

ア
ア
ア

めめめ

ツ
ツ
ツ



尻穴まで
ベトベトだっ

んオ...



あゝあゝ

あゝあゝ

ブル
ブル
ブル

オレの太くて長え舌ッ
チンポ突っ込まれてる
みてえで興奮
するんだろ?

んんんんん

ブル
ブル
ブル

どっちの穴も
一滴残らず
舐め取ってやるっ!



ロ
ロ
ロ

オレのにはぐされて
ぽっかりクチ開けて
待ってやがる...

お前のマンコも
尻穴も...



んんん

ブル
ブル
ブル



なんせオレの
勃起したチンポは...

こんなにもッ...

だがなあ
ちよつとばかり
お前にはツライかも
しれねえぜ...



ガ
ガ
ガ

グ
グ
グ



んんん

子種が欲しくて

疼いてやがるっ...!

んんん



頸椎からいつきに
背骨抜き出して
やるからな…

腰引いて
逃げようってんなら
オレがすぐにでも
首の後ろに噛みついて



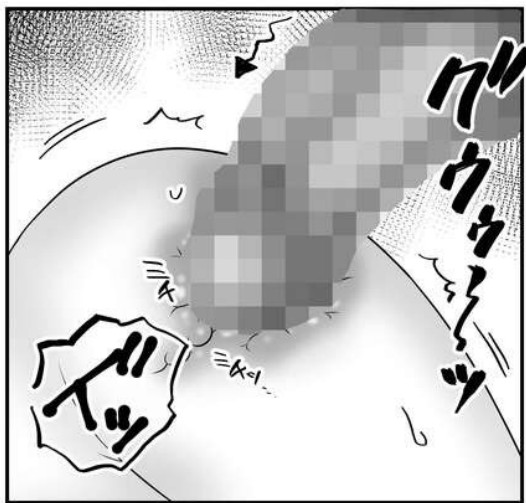
そのまま床に手えついて
尻突き出しとけ



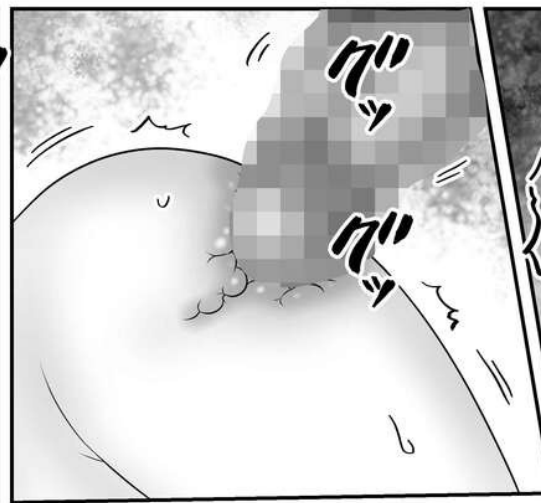
そう

ズズ…

そのままな



グッグッグッ



グッグッ



グッグッグッ



ズズ

これじゃあ
いつまで経っても
入らねえだろ…!!



あ

このサイズでも
入れにくいのかよ…

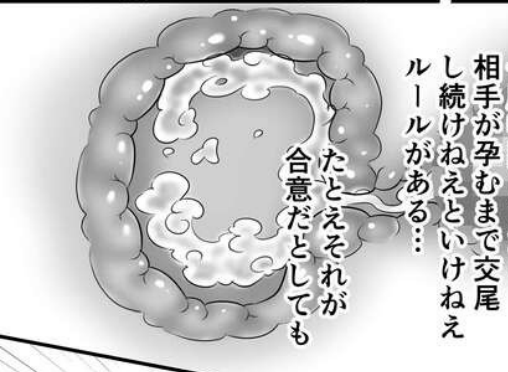
おい!
もっとマンコ緩めろ!

交尾穴のくせに

あ
あ









…決めた



オレはお前を
嫁にする

婚礼の儀式に
逆らえねえってのは
もちろんあるが…
それだけじゃねえ

顔中ぐちゃぐちゃにする
泣き虫を

オレは他に
知らねえ



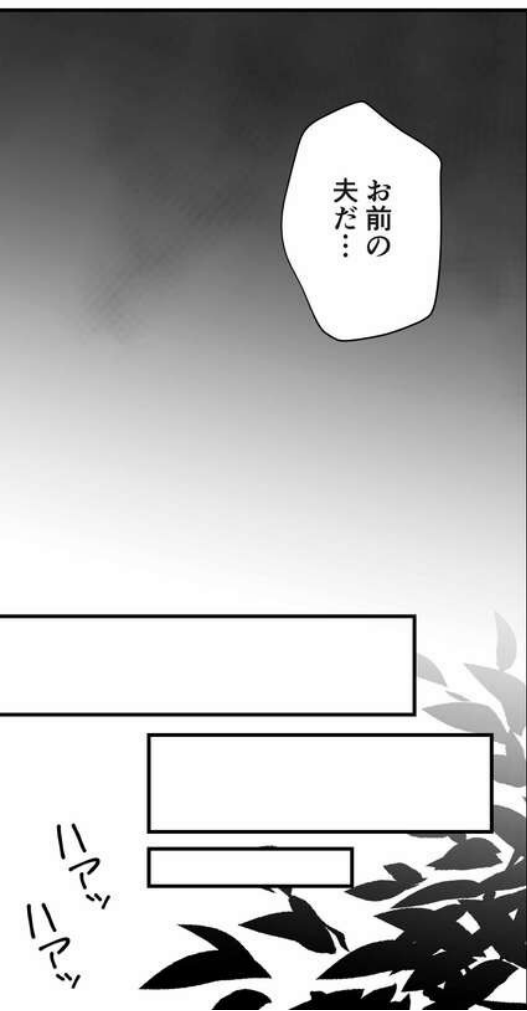
ハッ
ロ
ッ
ッ



でもっ…
お前の泣き顔見てると…

クソッ

駄目だ
わけわかんねえけど
勃起しちまう！



お前の
夫だ…



夫婦となったからには
絶対に幸せにする

獣人は
義理堅いからな
オレに
二言はねえ

遅くなったが…

オレの名前は
ブルータス



わかったな？
夫婦だぞ

オレ以外の男は
許さねえし
オレもお前以外を
女にするつもりはねえ





ハァッ。
すげえよな

あんなに
キツかったマンコが

はっ♡

今では
あつという間にオレのを
飲み込んでしまったから…

はっ♡

オレの首に
手え回せ

しっかり
掴まってろ…!

移動するぞ

舌噛まねえように
クチ閉じてな

グッ



先っぽに…
コリコリしたもんが
降りてきてんのが
わかるぜ

グルル…ッ



これが子宮口だろ

エロい身体に
なっちゃって…

オレのセーシ欲しくて
出迎えてんだな…



これか?

はっ♡

ぶっ♡
ぶっ♡

こうして前から抱えられて…
足場がねえ状態でチンポに
自分の体重のつけるのが
そんなに気持ちいいのか



ガサガサッ



ハッ♡
なんだ
お前…

顔真っ赤にして…
さっきから後ろで
交尾してた時よりも
具合がよさそうじゃねえか



